

# ANNUAL REPORT 2024

**第61期 株主通信**

2024.4.1~2025.3.31

 **青山商事株式会社**

[ 証券コード：8219 ]



## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より青山商事グループに対し格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、代表取締役社長に就任しました遠藤です。

当社は、2025年4月に組織体制を大幅に刷新しました。中期経営計画の戦略を前に進めるために、「OMO推進」「DX推進」「人的資本経営の推進」の3つの方針を掲げています。これらを従来にないスピードで実行するため、「OMOリテール本部」「DX戦略本部」「人事戦略本部」を新設しました。今後、各部門が連携して戦略を推進して参ります。

また、当社は2024年11月に「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」に関する開示を行いました。今後も「企業価値向上」「PBR1倍以上」を最重要課題として取組み、資本効率の改善、収益力強化、戦略的投資を通じて競争力を高めるとともに、ガバナンス体制の強化にも取組んで参ります。

当社が掲げる青山マインド「働く人のために働こう」にあるとおり、働く人のために、提供する商品やサービスの価値向上に全力で取組み、青山商事グループのさらなる発展と、株主の皆様を始め、ステークホルダーの皆様への期待に応えるべく、全力を尽くして参ります。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

遠藤 泰三

## 売上高

(単位:百万円)



## 営業利益

(単位:百万円)



## 経常利益

(単位:百万円)



## 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



# セグメント

## ビジネスウェア事業

青山商事㈱ビジネスウェア事業、ブルーリバース㈱、㈱エム・ディー・エス、  
㈱栄栄、㈱服良㈱、青山洋服事業(上海)有限公司、メルボンズウェア㈱

売上高増成比  
**68.3%**

当事業の売上高は1,331億9百万円(前期比99.9%)、セグメント利益(営業利益)は89億27百万円(前期比114.3%)となりました。

当事業の中核部門であります青山商事㈱ビジネスウェア事業につきましては、オーダースーツブランド「Quality Order SHITATE」が堅調に推移したことや、カジュアルスタイルにも使い回し易い機能性セットアップスーツ「ゼロプレッシャースーツ」が浸透し、新たにレディーススタイルを展開するなど、各種施策を実施して参りました。このような取組みの結果、ビジネスウェア事業既存店売上高は前期比99.6%となりました。なお、メンズスーツの販売着数は1,048千着(前期比89.3%)、平均販売単価は34,076円(前期比107.3%)となりました。

また、セグメント利益につきましては、販促に係る経費を効率的に使用したことなどから前期を上回る結果となりました。

### ■青山商事㈱

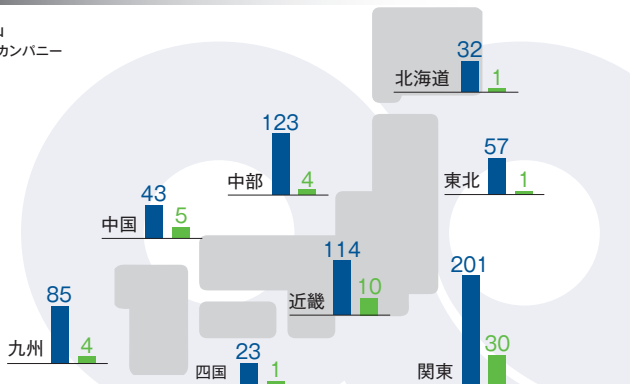
ビジネスウェア事業 商品別売上高		(単位:百万円)		
		前期 金額	当期 金額	比較増減
重衣料	スーツ・スリーピース	37,105	35,508	△1,597
	ジャケット	4,040	4,221	180
	スラックス	4,905	4,944	38
	コート	2,125	2,202	77
	フォーマル	18,035	17,996	△39
	ベスト	1,256	1,238	△17
軽衣料	シャツ・洋品類	21,435	20,584	△850
	カジュアル類	2,703	2,962	258
	その他商品	9,748	11,082	1,333
レディース類	21,952	22,317	364	
補正加工費	3,528	3,396	△132	
合計	126,837	126,454	△382	

(注)1.その他商品は、靴、肌着、雑貨等であります。

2.レディース類には、レディーススーツやレディースフォーマル、レディース洋品類、パンプス等が含まれております。

## 営業店(2025年3月末現在)

■ 洋服の青山  
■ ザ・スーツカンパニー



(注)「スーツスクエア」、「ホワイト ザ・スーツカンパニー」、「ユニバーサルランジェージ」、「ユニバーサルランジェージメジャーズ」及びアウトレット業態については、「ザ・スーツカンパニー」に含まれております。

## カード事業

㈱青山キャピタル

当事業につきましては、各種キャンペーンの効果もあり、ショッピング取扱高は増加したものの、販促費の増加などにより、売上高は52億65百万円(前期比106.2%)、セグメント利益(営業利益)は19億77百万円(前期比97.6%)となりました。

なお、資金につきましては、親会社であります青山商事㈱等からの借入と社債の発行により調達しております。

また、2025年2月末の有効会員数は385万人であります。

売上高増成比  
**2.7%**

## 印刷・メディア事業

㈱アスコ

当事業につきましては、印刷・DM売上高及びデバイス関連売上高が減少したことに加え、原価高騰による売上総利益の減少などから、売上高は109億56百万円(前期比95.7%)、セグメント損失(営業損失)は1億77百万円(前期はセグメント利益(営業利益)1億24百万円)となりました。

売上高増成比  
**4.2%**

## 雑貨販売事業

㈱青五

当事業につきましては、既存店売上高は前期を上回った一方、不採算店舗の閉店や、原価高騰の影響などから、売上高は151億13百万円(前期比99.2%)、セグメント利益(営業利益)は1億41百万円(前期比57.6%)となりました。

なお、2025年2月末の店舗数は101店舗であります。

売上高増成比  
**7.8%**

## 総合リペアサービス事業

ミニット・アジア・パシフィック㈱

当事業につきましては、海外事業において店舗のFC化を積極的に進めたことや、日本事業ではスーツケースのキャスター交換や傘修理などの新サービスが、主力の靴修理の売上減少をカバーしたことなどから、売上高は141億30百万円(前期比105.7%)、セグメント利益(営業利益)は1億61百万円(前期比94.0%)となりました。

売上高増成比  
**7.2%**

## フランチャイズ事業

㈱glob

当事業につきましては、各業態において既存店売上高が前期を上回り、新規出店も順調に推移したことから、売上高は162億14百万円(前期比107.0%)、セグメント利益(営業利益)は11億18百万円(前期比102.5%)と、過去最高の収益となりました。

売上高増成比  
**8.3%**

## 不動産事業

青山商事㈱不動産事業

当事業につきましては、売上高は29億84百万円(前期比97.3%)、セグメント利益(営業利益)は5億78百万円(前期比103.9%)となりました。

売上高増成比  
**1.0%**

## その他

㈱WTW/㈱カスタムライフ

その他の事業につきましては、売上高は11億10百万円(前期比74.6%)、セグメント損失(営業損失)は2億84百万円(前期はセグメント損失(営業損失)2億54百万円)となりました。

なお、2025年3月末の「ダブルティー」の店舗数は8店舗であります。

売上高増成比  
**0.5%**

(注)1.本資料に記載の金額は単位未満を切り捨てております。

2.2024年3月期連結会計年度より、表示方法の変更を行っており、2023年3月期に係る各数値については、変更の内容を反映させた組替後の数値となっております。

# 会社概要

社名	青山商事株式会社
設立	1964年5月6日
資本金	625億4百万円
従業員数 (2025年3月31日現在)	6,561名(3,713名)(連結) 2,929名(2,100名)(単体) (注)〔 〕内は臨時従業員であり、外数で記載しております。
事業所	本社 広島県福山市王子町一丁目3番5号 東京オフィス 東京都台東区上野四丁目5番10号青山上野ビル 3階~7階 神辺商品センター/井原商品センター/田川商品センター/千葉センター/ ロジスティクスセンター横浜町田

## 株主優待割引券のご案内

毎年3月31日及び9月30日現在の当社の株主の皆様へ「株主優待割引券(20%OFF)」をご送付申しあげております。

### 株主優待割引券の発行基準

毎年3月31日及び9月30日現在の株主名簿に記録された株主各位に対し、そのご所有株式数に応じ、次のとおり株主優待割引券を発行いたします。



### 所有株式数

100株以上1,000株未満……3枚  
1,000株以上3,000株未満……4枚  
3,000株以上……5枚

### 有効期限

対象株主の確定日	郵送時期	有効期限
3月末日現在の株主	同年7月上旬	翌年6月末日
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年12月末日

### 取扱い店舗

「洋服の青山」「スーツスクエア」「ユニバーサル ランゲージ」「ユニバーサル ランゲージ メジャーズ」「麻布テーラー」「WTW(ダブルティアー)」にてご利用いただけます。

(注)制服のお買上げ並びに各オンラインショップ・アウトレット業態ではご利用いただけません。

## 株主メモ

事業年度： 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会： 毎年6月開催

基準日： 定時株主総会 期末配当金 中間配当金  
毎年3月31日 毎年3月31日 毎年9月30日  
(その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。)

単元株式数： 100株

公告方法： 当社ホームページに掲載いたします。ただし、当社ホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 <https://www.aoyama-syouji.co.jp>

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関： 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人： 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
事務取扱場所： 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)： 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)： 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)  
受付時間 9:00~17:00(土日祝日及び12月31日~1月3日を除く)

(インターネットホームページURL)： <https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/>

### ▶ 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

### ▶ 特別口座に関するお手続きについて

2009年1月5日より、当社をはじめすべての上場会社の株券は、一斉に電子化されております。これに伴い、従来の株券は無効となり、株主様の権利は電子的に証券会社を通じて証券保管振替機構(「ほふり」)で管理されております。また、株券電子化のお手続きがお済みでなかった株主様の権利は現在、三井住友信託銀行株式会社(特別口座の口座管理機関)の特別口座にて管理されており、お手元の株式を売却するには、証券会社に口座を開設し、特別口座から株式を振り替えるお手続きが必要となります。

詳しいお手続きに関しましては、上記の電話照会先にお問い合わせください。

上場証券取引所：東京証券取引所 プライム市場